B-island

2008 March vol.07

新潟県立万代島美術館ニュース 第7号

2008年度の企画展のご紹介 今年度も見どころたっぷりの様々な企画展を準備しております(所蔵品展の紹介は4ページ目です)。

●5月24日(土)~7月27日(日)

東京都写真美術館コレクションによる

写真・昭和の肖像

1945~1989 - レンズが視た戦後の日本

昭和から平成に変わりすでに20年が経過しようとしています。 壊滅的な敗戦 を出発点に、戦後の日本は連合国軍の占領下で国家の再建が開始され、驚く べき勢いで経済復興が成し遂げられました。この展覧会は、まさに激動した戦 後の昭和という時代に焦点をあてて、社会の様々な諸相を捉えた写真を通し て日本の戦後を振り返ろうというものです。東京都写真美術館の所蔵品から「オ キュパイド・ジャパン(占領下の日本) | 「ヒーロー・ヒロインの時代! 「高度成長 期」「オイルショックからバブルへ」というテーマで写真約250点を選び、昭和 の肖像をたどります。



左/林忠彦《復員(品川駅)》1946年 右/石元泰博《ポートレイト#215(高倉健、藤純子)》 1968年



●8月9日(土)~10月5日(日)

ポーラ美術館コレクション展 モネ、ルノワールからマティス、ピカソまで

ポーラ美術館は2002年9月、箱根仙石原に開館しました。印象派やエコール・ ド・パリの画家たちの絵画を中心に、西洋絵画や日本の近代洋画、日本画など 約9500点を所蔵する、国内最大級のコレクションを誇ります。中でも西洋近 代絵画は、20世紀絵画に至るまで体系的に収集されており、美術史を語る上 でも重要な画家による名作を所蔵しています。本展はマネやモネ、そしてルノ ワールをはじめとする印象派の巨匠たちを中心に、後期印象派のセザンヌ、ゴ ッホ、ゴーギャンらの作品、さらには20世紀絵画を代表するマティスやピカソ まで、ポーラ美術館を代表する名作73点を紹介するものです。印象派の誕生 からマティス、ピカソの登場まで、西洋絵画の粋の結晶とも言える名画の数々 をこの機会に是非ご覧下さい。





左/クロード·モネ《睡蓮》1907年 右/ピエール・オーギュスト・ルノワール《レース帽子の女》1891年

●2008月10月11日(土)~12月14日(日)

佐藤哲三の時代

佐藤哲三(1910-54)は新発田で育ち、終生を蒲原平野に生きた郷土の画 家です。彼が自己形成を遂げ、創造活動の拠点とした城下町新発田を中心と する北蒲原地方は、明治の後半以降多くの美術作家を輩出し、芸術文化活動が 盛んな地でもありました。このたびの展覧会は、この北蒲原の地に展開した美 術文化史的な光景に光を当て、佐藤哲三の作品とともに、彼の制作の背景で あり基盤となった北蒲原の洋画の歴史を、先輩画家、仲間の画家や教員たちの 作品と資料で振り返る試みです。あわせて、佐藤哲三が少年時代に憧れた画家、 国画会展への出品を通じて知遇を得て交友した作家の作品や資料などを展 示し、佐藤哲三が生きた時代の一端を紹介します。





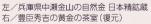
左/佐藤哲= 《赤帽平山氏》1930年 宮城県美術館蔵 右/佐藤哲三 《残雪》1952年 新潟県立近代美術館 万代島美術館蔵

●2009月2月21日(土)~4月19日(日)

金GOLD 黄金の国ジパングと佐渡金銀山展

金は、古代から腐食しない金属として王冠や装身具に利用され、仏教の世界で は仏像や仏具が金で装飾されました。また、桃山時代には金箔を多用した障壁 画が数多く制作され、江戸時代からはその貴重性から大判・小判などの貨幣と しても利用されました。現在においては、工芸作品の素材として使用されるの みならず、情報機器などの工業製品の部品としても用いられています。この展 覧会では、このような金を用いた様々な作品と共に、金鉱石や砂金、金の延べ 棒といった金そのものも展示します。また、新潟県と佐渡市が世界遺産登録に 取り組んでいる日本最大の佐渡金銀山の歴史を、資料やパネルによって紹介 します。







ばんびのあゆみ2007-08

2007 **4** Apr.

5 May

6 Jun.

7 Jul.

4月1日(日)~5月9日(水)

プリンセスの輝き一ティアラ展

- ●ティアラは荒川静香さんのティアラがあり良かった。それと日本の皇室のビデオなどがあり興味深かった。(10代女性)
- ●光の使い方が良く、ティアラがきれいに見えて良かった。またこのような一つの分野の作品を集めた展覧会が見たい。(20代女件)
- ●ショーメ作のティアラのデザインを展示している所が印象的だった。ティアラの細工が影で表現されており、別の視点からも楽しむことができた。(20代女性)
- ●とても夢のある素敵な展覧会だった。新潟にもたくさんこのような企画をしてほしい。(30代女性)
- ●今回のティアラ展は男の私が見ても素晴しかった。娘(保育園児)はきれいを連発していた。(40 代男性)
- ●普段接することのないティアラを見られて良かった。娘がジュエリーデザインに興味があり娘とともに満足した。絵画の展覧会は良くあるが、ジュエリーの展覧会はあまりないのでまたやってほしい。(40代女性)
- ●とても楽しみにしていた。息をのむような感動だった。(70代女性)





5月26日(土)~7月16日(月)

始皇帝と彩色兵馬俑展一司馬遷『史記』の世界





- ●もっと武器の展示がほしかった。(10代男性)
- ●兵馬俑の雄大さに、時代背景に感激した。(20代女性)
- ●10年近く前に西安へ行き、実際に兵馬俑を見学した。当時とはかなり変わったと思った。色のついたものが発掘されたなどはここで知ったので、今月見学に来て良かったと思った。(30代女性)
- ●高校で学んだ歴史を思い起こすことができた。兵馬俑が始皇帝陵以外にも各種あること、また発掘の進展により新事実が明らかになりつつあることがわかった。シアターでは研究成果を効果的に見せていたと思うが、欲を言えば現在の始皇帝陵(博物館)の実写映像も見たかった。(30代男性)
- ●勉強になった。むずかしいことは無視してとにかく美しい。(40代女性)
- ●中々見れないものがたくさんあって良かった。歴史はおもしろい。また何か良いものが見たい。(50代女性)
- ●今回の兵馬俑展は私の生きている間、二度と見ることができないものだろう。良かった。(60代男性)

- 展覧会イヴェント Pick Up > -

4月15日(日)

■ ワークショップ 「ティアラを作ろう! |

ウェディング用のビーズアクセサリーを制作・販売している「プチ・ブルメリア」店主の町屋あいさんらを講師にお招きして、ビーズ製のティアラを実際に作ってみました。子供から大人まで、真剣に作業に取り組んでいました。



6月17日(日)、24日(日)、7月1日(日)

■ ワークショップ 「兵馬俑に色を塗ろう!」

8月25日(土)

石膏で作った兵馬俑に水彩絵具で 色を付けてみようというワークショ ップでした。完成作は、兵馬俑が制 作された当時の極彩色を再現した もの、古色蒼然とした現在の状態の 兵馬俑を表現したものなどなど、様々 な兵馬俑ができました。



4月22日(日)

■ 講演会「ジュエリーに永遠の美を求めて」

世界有数のジュエリー・コレクターで、ティアラ展の特別協力者である有川一三さんによる特別講演会を実施しました。ティアラやカメオなどの本物のジュエリーを実際に手にとる機会もあり、参加者は大興奮でした。



■ コンサート「アカペラで聴く大正のメロディー」

ソプラノの山際規子さん、アル トのさとうあいこさん、テナー

トのさとうあいこさん、テナー の吉田薫さん、バスの佐藤貴志 さんに、絵本原画が展示されて いる展示室を会場として、大正・ 昭和に流行した懐かしいメロディーを歌っていただきました。



■ 対談「父·虹児a.

蕗谷虹児の三男で、蕗谷虹児記念館の名誉館長でいらっしゃる蕗谷龍生さんに、虹児作品の特徴や魅力についてお話いたたきました。身内ならではの興味深いエピソードもたくさん紹介して下さいました。

ほんびから一言・・・・

★ 美術館の冷暖房

お客さまからいただくご意見の中で、とりわけ夏場に多く寄せられるものに、「冷房が効きすぎている」というものがあります。確かに、夏場でも冬場でも、美術館展示室の中の温度計は、常に23度を示しています。冷房の設定温度を28度にするなど環境問題に対する真剣な取り組みが各地で行われていますが、美術館は例外なのでしょうか? 美術館には、展覧会を開催してたくさんの方に作品を見ていただくという使命と共に、これとは相反するもう一つの使命があります。それは、先人から受け継いだ重要な美術作品を良好な環境に保ち、未来へ継承するという「作品保存」という使命です。温度や湿度の変化は、数十年単位のスパンで考えると作品に大きな影響を与えるため、万代島美術館でも、世界的な基準に従い、展示室内の温度は年間通して常に22-23度、湿度は55-60パーセントして、これでは、必ずしも人間にとって快適な温度ではないかもしれません。とりわけ夏場は寒く感じられるかもしれませんが、作品の保存という美術館の使命をご理解いただき、何か羽織るものをご持参いただければと思います。

★ 絵は静かに見るもの?

美術館は言うまでもなく公共の施設です。そうである以上ルールやマナーというものもあるわ 内でのおしゃべりについては何とも判断しがたい悩ましい部分があります。「万代島美術館は展示 マナーの向上を!」という投書が新聞に掲載されたこともありましたし、監視員は私語をもっと注: お叱りも受けます。もちろん、静かな環境の中で作品と一対一で対峙して鑑賞したいという気持? ますが、優れた作品を目のあたりにして同行者と感想を共有したいというのも、また大変自然な! 館としても、最低限のルールは守っていただきながらも、美術鑑賞のマナーなどの常識にとらわ ずに気楽に鑑賞していただきたいと思っています。外国の大きな美術館に行くと、ワークシート2 生の団体や観光客の団体で、展示室内は大変賑やかだったりもします。小さな声で感想を言い合 れてもいいのではないでしょうか?もちろん、展覧会や作品とは全く関係ない話、例えば「今日仓 は何にしよう?」などという世間話を大声で展示室の中でするのはマナー違反です。井戸端でお

2007年度も万代島美術館の企画展をたくさんの方が見に来てくださいました。 ご覧になったみなさんからいただいた声をご紹介します。

8 Aug.

9 Sep.

10 Oct.

Nov

7月28日(土)~9月24日(月)

魅惑の線・輝く色彩―蕗谷虹児展

- ●いろんな絵があって良かった。スタンプラリーが楽しかった。(10代女性)
- ●学芸員さんのお話が大変良かった。虹児=花嫁というイメージだったが、お話を聞き、絵を幅広く かつ丁寧に制作していたことがわかった。作家への見方が変わり感動した。涙ぐんだ。2ヶ月の会 期や準備などお疲れさまでした。(20代男性)
- ●ゆったりと拝見することができた。県内出身にこんな素晴しい画家がいることを初めて知った。 (40代女性)
- ●新発田市の虹児記念館は何回か行ったことがあるが、この度の展覧会は見所がたくさんあって良 かった。(50代女性)
- ●とても感動した。蕗谷虹児の「花嫁」の記念切手を大事に持っている。その絵に会えて、またペン での作品に何とも言えない喜びに感動している。来て良かった。(50代女性)
- ●話に聞いていた「令女界」というのを見ることができ良かった。子供時代絵本に恵まれていたのだ と実感した。(60代女性)
- ●今回の展覧会に孫と一緒だったのだが、絵本のところで一生懸命見ている様子で連れてきて良か った。夏休みの良い思い出になった。(60代女性)





10月6日(土)~11月25日(日)

民衆の鼓動―韓国美術のリアリズム1945-2005





- ●もっと説明してほしかった。とても勉強になった。これからもっとたくさん朝鮮半島について知り たいと思った。(10代女性)
- ●非常におもしろかった。民衆の熱気、韓国の歴史、作者の想いが激しく伝わり胸が熱くなった。(20
- ●新潟市美術館であった中国展もパワーと実力と本物さに衝撃だったが、今回も日本とのギャップ などとにかくすごかった。来て良かった。(30代女性)
- 韓国美術は初めてで、改めて韓国の歴史、国民性について、またそれと比べて日本を省みたいと 思った。私にとってはめずらしい企画で良かった。(40代女性)
- ●解説が素晴しくて感激した。内容の濃い一巻の書物を読んだような満足感を味わった。ありがとう ございました。(50代女性)
- ●静かに解説を読みながら、考えながら鑑賞することができた。作品収集、展示のご苦労がしのばれ た。もっとも近い隣の韓国の歴史、現実を絵画作品を通して学んだ。とても良かった。このような 内容の展覧会をもっと多くの人々が見られる機会を作るべきである。(60代女性)

8月12日(日)

■ 紙芝居がやってくる!

新潟市内を中心に図書館や公民館 で紙芝居を上演しているグループ「紙 芝居すなやま」のみなさんに、「七 度ぎつね」「赤いろうそくと人魚」 などのおなじみのお話を披露して 頂きました。子供たちが前に乗り出 して聴いている姿が印象的でした。



講演会「戦後韓国リアリズム美術の流れ」

かつては批評家としてみずから民 衆美術運動にも参加した韓国国立 現代美術館の金潤洙(キム・ユンス) 館長に記念講演会をお願いしました。 「リアリズム」という言葉の持つ二 つの意味など、詳しくお話いただき ました。



10月6日(土)

9月2日(日)

思い出し



9月7日(金)

■ 朗読のタベ―虹児・詩の世界

女優の朝麻陽子さんをお招きし、 蕗谷虹児の詩画集の中から、スラ イドで作品を映し、それに対応す る虹児の詩を朗読していただき ました。画家としてのみならず詩 人としての蕗谷虹児を知ってい ただくことができました。



10月27日(土)、11月10日(土)

■ 韓国伝統舞踊を楽しむ

新潟で活動する韓国伝統舞踊 家の元由鎮(ウォン・ユジン)さ んの振付により、伝統舞踊を披 露していただきました。展覧会 にちなみ、「光州事件」の犠牲 者を追悼するオリジナルの舞踊 もありました。



★ 兵馬俑展に親しんでもらおうと。

美術館には幼稚園児からお年寄りまでの様々な年代の方がいらっしゃいます。また、美術が好きで全ての展覧会に いらっしゃる美術愛好家のみなさんもいらっしゃいますし、普段美術館には行かないけれど観光の途中で初めてふ らっと立ち寄ったという方もいらっしゃいます。しかし、ある程度の歴史的背景の知識が要求される展覧会もありま す。「始皇帝と彩色兵馬俑」展もその一つでした。中国の歴史に興味のある方であれば何倍も楽しめる展覧会でし たが、まだそれほど知識のない小中学生にも楽しんでもらおうと、美術館では展覧会にあわせてワークシートを作 ってみました。そこに登場したのが、当館学芸員がデザインしたキャラクターの「ヘイちゃん」です。展覧会準備の 際に、「兵馬俑に色を塗ろう」というワークショップの準備で作成した石膏製の兵馬俑がいつの間にか「ヘイちゃん」 と名づけられたことが発端となり、それならばとキャラクターを作って「ヘイちゃん」に分かりやすく展覧会や中国 の歴史の解説をしてもらおうということで、自然とキャラクター化されていったのです。こういう展覧会限定のキャ ラクター、これからも登場するかも知れません。



始皇帝と彩色兵馬俑展ワークシート (左から小学生用、中学生用、高校生用)

も十分理解でき **詩ちです。美術** つずに、肩肘張ら 手にした小中学

ナですが、展示室

全内が騒がしい。

すべきだという

う程度は、許容さ 晩ご飯のおかず

いします。

万代島駐車場の利用料金が 1時間まで無料になっています!

美術館や博物館、図書館といった公共の文化施設へのアクセスは良いにこしたことは ありませんし、ふらりと立ち寄れるロケーションが理想ではあります。万代島美術館は、 佐渡汽船乗り場のすぐ隣ですので佐渡からのお客さまにとっては絶好のロケーション ですが、新潟駅からは徒歩で25分ですので、歩くにはやや遠いと言えましょう。そこ で自家用車でいらっしゃるお客さまが多いわけですが、その駐車場が「有料」であるこ とに不満の声が集まっていました。美術館としましても、来館されたみなさまにはゆっ くりと鑑賞していただきたいため、関係機関に再三にわたって要請してきたところで すが、そうした声が届いたのか去年の4月から1時間までは無料になっています。「見 たい展覧会があるけど、駐車場のことを考えると・・・」と躊躇されていた方には朗報 です。美術館の場所を移すのは物理的に困難ですが、いつ何時ふらりと立ち寄っても 新しい発見がある美術館をめざしていますので、どうぞ気軽に美術館にお立ち寄り下 t11

2008年度より小中学生の 観覧は無料になります!

みなさんが初めて美術館に行かれたのはいつのことでしょうか? 小さいときから文化や芸術に親しみ、豊かな感性を育てること を目的にして、万代島美術館では開館以来ずっと土・日・祝日は 小中学生の観覧料は無料にしてきました。それがさらに2008 年の4月からは、土日祝日に限らず、平日も、つまりはいつ行っ ても無料ということになりました。そのかわりと言ってはなん ですが、所蔵品展の大人料金を現行の300円から10円値上 げし、310円とさせていただきます。新潟の未来を担う子供た ちへの投資とお考えいただければありがたいですし、また、学 校の先生やお父さん、お母さんは、これを機にぜひお子さんた ちを美術館に連れて行き、本物の美術に触れる機会を作ってあ げて下さい。

所蔵品紹介



福田美蘭

《ぶれちゃった写真(アムステルダム国立美術館)》 (パネル・アクリル絵具、2003年、181.8×227.2㎝)

作者は最年少で安井賞を受賞して以来、「絵画」というシステムに対して批評 的に作品化し提示してきました。それは決して表面的なものではなく、「絵画」 とは何かということを突き詰め、そこから付随して表面化してきた問題を作品 化することにより改めて「絵画」を再検証するという行為なのです。この作品 もそうした作者の問題意識が見られる作品です。作者がこの作品を制作しよう としたきっかけは、2002年の4月にアムステルダム国立美術館にあるレンブ ラントの《夜警》の前で撮影したスナップ写真でした。作者によると、薄暗い展 示室で人の流れのとぎれる一瞬をのがさずスナップショットを撮ったが、撮った という安堵感と共に帰国した後に現像に出したところ、出来上がった写真が手 ぶれ写真でショックだったというのがきっかけだそうです。ミスショット自体は がっかりすることだけれども、きれいに写っている写真よりも様々なことを考 えさせられ、デジタルカメラの普及とともにこういう感覚がなくなると考え、こ のような大画面の作品にしたそうです。流用される作品の持つ固定観念を崩し、 「ずらされた視点」という絵画の新しい見方を提示していると言えるでしょう。

2008年度の所蔵品展のご紹介

新潟県立近代美術館と新潟県立万代島美術館で所蔵している4,000点を越える作品の中から、テーマを もうけて新たな切り口で作品を紹介しています。意外な作品や隠れた名品に出会えるチャンスです。ぜひ とも気軽にお立ち寄り下さい。

■相澤コレクション:そばにおきたい絵 2008年4月5日(土)~5月11日(日)

国内外の近現代作家作品からなる相澤コレクション(※)には、華 やかさ派手さよりも、抑制のきいた静けさを持つ作品が多く含ま れており、大空間に仰々しく展示して鑑賞するよりも、個人的な空 間で親密に眺めるのに相応しいと言えるでしょう。つまり、コレク ションの一番の特徴として、「そばにおきたくなるような」作品が 多いことがあげられます。本展覧会では、身構えることなく、作品 をより身近に感じていただきたいと思います。新たな作家を発見 し、新たな作品と巡り合う機会ともなるでしょう。

※平成18年、旧寺泊町(現・長岡市)の相澤美術館の所蔵品 1088点が新潟県に寄贈され、「相澤コレクション」と名づけられ



難波田史男 (少年と海の神話) 1967年

■現代の美術表現─素材と技法 2008年12月23日(火)~2009年1月29日(木) この展覧会は、ますます多様化し複雑化する現代の美術表現の一端を実感

していただくものです。当館が所蔵する日本画、洋画・平面、版画、彫刻・立体、 工芸の諸分野にわたる1960年代後半から現在までの作品をご覧いただ きます。作品に用いられたさまざまな素材と技法を糸口にして、新しい表現 に挑戦しつづける現代の美術家たちの感性や思考、技巧などを感じ取り、そ の豊かな造形美の世界を楽しむ良い機会になることでしょう。



中村一美

(死を悼みて濡れた紫の水瀬に立つ者V)2003年



新潟県立近代美術館の企画展

2008年4月12日(土)~6月15日(日) 開館15周年 魅せます! コレクション 新潟県立近代美術館・万代島美術館の名作から 2008年7月5日(土)~8月31日(日) マティスとルオー ~素晴らしき芸術への共感~ 2008年9月13日(土)~10月19日(日) 「国宝との出会い」展

-京都国立博物館収蔵品による

2008年10月25日(土)~12月14日(日) 西洋の美 東洋の美 ピカソ、ロートレックから東山魁夷 まで一富山県立近代美術館・富山県水墨美術館名品展 2009年1月24日(土)~3月1日(日) 国立能楽堂コレクション展 ~能の雅 狂言の妙~ 2009年3月7日(土)~3月31日(火) 東海道五十三次とジャポニスム

新潟県立近代美術館(長岡市) 7940-2083 新潟県長岡市千秋3-278-14 TEL: 0258-28-4111 (代表) http://www.lalanet.gr.jp/kinbi/

「開館時間] 午前9時~午後5時(観覧券販売は4時30分まで) [休館日] 月曜(ただし月曜が祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始。臨時休館あり。

新潟県立万代島美術館

The Niigata Bandaijima Art Museum

T950-0078

新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5F

TEL:025-290-6655 FAX:025-249-7577 URL:http://www.lalanet.gr.ip/banbi/

開館時間

午前10時~午後6時(観覧券販売は午後5時30分まで)

休館日

月曜(月曜が祝日の場合は開館し、翌日が休館)、 年末年始、展示替期間

観覧料(所蔵品展)

-般/310円(250円)、大学生·高校生/150円(120円) 中学生·小学生/無料

)内は20名様以上の団体料金。企画展は展覧会ごとに料金が異

※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方の観覧料は無料です。

観覧料免除

新潟県内の小・中・高校・特殊学校が、教育活動として美術館に団 体引率をする場合、所定の用紙で事前に(見学の一週間前)申請 をすることにより、観覧料が免除されます。図工・美術の授業、社 会科見学、遠足などさまざまな形でご利用いただけます。

0 W Т 0 C C Α 新潟県立万代島美術館は、新潟市を貫く信濃川の河口にある複合施設

「朱鷺メッセ」の中、万代島ビル (ホテル日射



i新潟と同じ建物です)の5階にあります。
新潟駅から バス・・・・・・・・・・約15分
(万代ロバス乗場より「佐渡汽船」 行または
「新潟市観光循環バス」に乗車。「朱鷺メッセ」にて下車。) タクシー 約8分 徒歩 約25分 新測空港から
タクシー約20分
自動車(有料駐車場あり)
新潟ふるさと村から 約50分 新潟市歴史博物館から 約5分

E